

6/24 水

14:00 ~ 16:00

群馬県勤労福祉センター 第4会議室

前橋市野中町 361-2

Tel:027-263-4111

<講演概要>

昨年12月、日本生産性本部は、「労働生産性の国際比較2025」を公表しました。

OECD データに基づく2024年の日本の時間当たり労働生産性は、60.1ドル(5,720円)で、OECD加盟38カ国中28位でした。

また、同月、「日本サービス大賞」を発表しました。前回を上回る768件の、分野も業態も地域も多岐にわたる応募企業・団体は、標的顧客への深い理解をもとに、サービス資源を巧みに統合し、価値共創のサービスイノベーションを力強く推進しています。

すでに先進のデジタル技術の利活用は当たり前になっていますが、同時に、サービスを担う人のココロと身体で実現する、手作り感に満ちたイノベーションも健在です。また、きめ細かい需給マッチングや、超精密というべき見事なセグメンテーション、思いがけない経営資源の組み合わせなど…生産性向上の切り札というべき受賞サービス事例をご紹介します。

生産性を向上させるためにすべきことは？ 生産性向上の方法論と企業事例



きうちやすひろ

講師 木内康裕 氏

公益財団法人日本生産性本部 生産性研究センター 上席研究員

学習院大学経済学部 特別客員教授

【プロフィール】

立教大学大学院経済学研究科修了。政府系金融機関勤務を経て日本生産性本部入職。

生産性に関する統計資料・経済分析が専門。米国研究機関との研究活動やアジア・アフリカ諸国の政府機関に対する技術支援なども行っている。国際的にみた日本の労働生産性など主要国との比較にも詳しい。

主な執筆物に「労働生産性の国際比較」(日本生産性本部)、「人材投資のジレンマ」(分担執筆、日本経済新聞出版)、「日本経済の未来と生産性」(分担執筆、東京大学出版会)、「新時代の高生産性経営」(分担執筆、清文社)など。

料金

会員 : 無料
一般 : 3,000円

定員

50名 (定員になり次第×切)

主催 群馬県生産性本部 〒379-2166 前橋市野中町 361-2 群馬県勤労福祉センター 3F
TEL:027-261-0603 FAX:027-289-0038 Email:gpc@vi.sunfield.ne.jp

「生産性を向上させるためにすべきことは？」

～参加申込書～

FAX又はE-mailにてお申し込みください

FAX : 027-289-0038

E-mail : gpc@vi.sunfield.ne.jp

群馬県生産性本部あて

貴社名 貴労働組合名			
所在地	〒		
TEL			
FAX			
Email			
会員区分	一般 ・ 生産性本部会員 (○で囲んでください)		
派遣ご担当者 お名前	様	ご所属 役職名	
部署・役職名		お名前	様
部署・役職名		お名前	様
部署・役職名		お名前	様

◎締め切り：令和8年6月17日（水） ※期限後はお問い合わせください

◎「一般」の方は、お申込み受付後、請求書を郵送させていただきます

◎お問合先：群馬県生産性本部 担当:新井

〒379-2166 群馬県前橋市野中町 361-2 TEL027-261-0603